

# 1. 仕様

## 1. 仕様

### 1.1 仕様

単位 mm

項目	型式	NC1-35			NC1-45			NC1-60		
		(S)※	(1)※	(2)※	(S)※	(1)※	(2)※	(S)※	(1)※	(2)※
加圧能力 (tf)		35			45			60		
能力発生位置(下死点上)		3.2	2.6		2.3	3.2		2.3	4	
ストローク長さ		50	70	120	50	80	120	55	90	140
無負荷連続ストローク数 (spm)	固定 (1)	—	—	90	—	—	80	—	—	70
	可変 (2)	90~200	90~150	55~105	85~175	65~130	50~95	80~165	60~120	45~85
許容断続ストローク数 (基準ストローク数にて) (spm)	(3)	48 (150)	53 (120)	62 (90)	49 (135)	25 (100)	39 (80)	50 (120)	45 (90)	50 (70)
連続作業エネルギー (基準ストローク数にて) (kgf-m)	(4)	120 (150)	76 (120)	107 (90)	125 (135)	170 (100)	225 (80)	130 (120)	190 (90)	260 (70)
ダイハイト (5)		200	200	250	250		270	270		300
スライド調節量		50			60			70		
供給空気圧 (kgf/cm <sup>2</sup> )		5			5			5		
メインモータ	固定 (kW×p)	5.5×4	37×4		5.5×4			5.5×4		
	可変 (kW×p)									



備考注 ※印について

両手押ボタン式安全装置の場合は、※印箇所が“A”となります。

(例：NC1-60(2)-A)

両手押しボタン式安全装置と光装置を併用する場合は、※印箇所が“B”となります。

注(1)：(2)型は固定が標準です。

注(2)：(S)型と(1)型は可変が標準。

(2)型にはオプションです。

注(3)：許容断続ストローク数は、基準ストローク数のときの値を示します。

(→A2-3ページ)

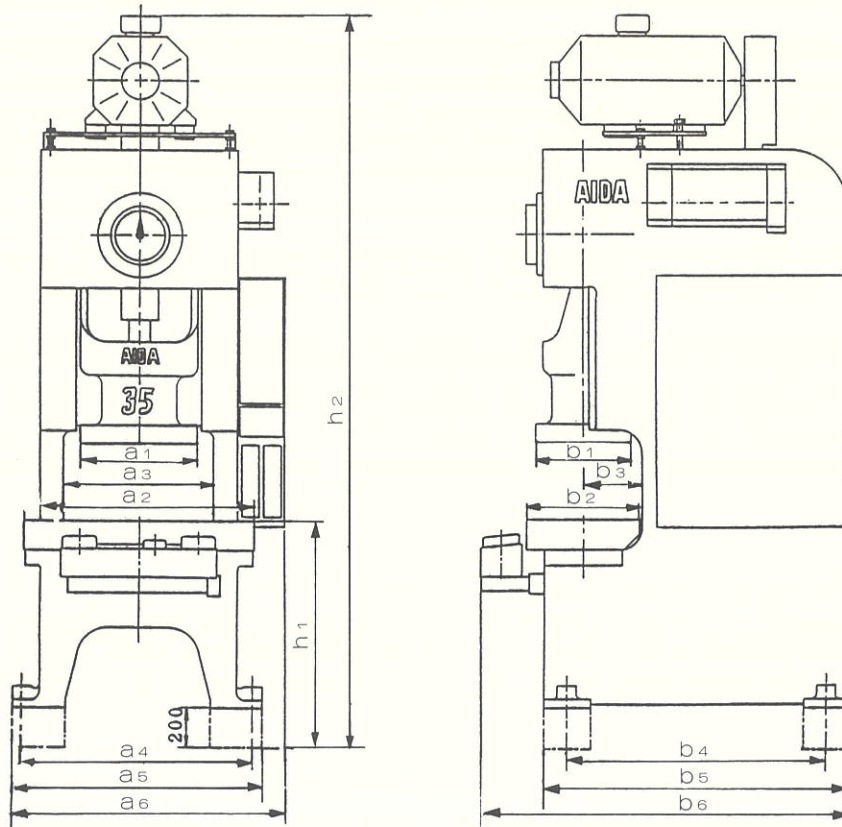
注(4)：可変仕様時の連続作業エネルギーを示します。

注(5)：ダイハイトとは、スライド調節上、ストローク下におけるスライド下面からボルスタ上面までの距離をいいます。

3. 全体の寸法

3. 全体の寸法

NC1-35(S)



単位 mm

項目	型式	NC1-35			NC1-45		NC1-60		
		(S)	(1)	(2)	(S)	(1)	(2)	(S)	(1)
スライド寸法	$a_1 \times d_1$	380×300			410×340		480×400		
ボルススタ寸法	$a_2 \times b_2$	740×360	730×310	730×380	810×360	810×440	870×400	870×520	
ボルススタ厚さ		95	100		110		130		
フレームギャップ	$b_3$	185	160	195	185	225	210	270	
フレーム内側寸法	$a_3$	480	458		500		560		
床上ボルススタ上面高さ	$h_1$	800			800		900		
概略寸法	総高さ	$h_2$	2510	2210	固定 2130 可変 2285	2495	2505	2490	2545
	アンカボルト位置	$a_4 \times b_4$	740×825	720×845	720×905	745×910	745×950	840×1010	840×1050
	据付寸法	$a_5 \times b_5$	800×975	800×1005	800×1065	825×1070	825×1110	940×1175	940×1215
	最大寸法	$a_6 \times b_6$	930×1235	932×1295	932×1330	980×1300	980×1340	1070×1395	1070×1480
概略機械重量	(tf)	2.7	2.6		3.3		6		